

# 地域づくり、人材育成へ協定

武庫川女子大・同大短大と西宮商工会議所(西宮市榑塚町)は11日、地域づくりや人材育成などを目的に、同市池開町の同大中央キャンパスで包括連携協定を締結した。

同大は3年前から同商議所の協力のもと、サザエ食品(同市上太子4)やカツウラ化粧品(同市西宮原1)などと連携。低糖質のあんこを用いた和菓子や、化粧品のトライアルセットの開発などに取り組んできた。

協定は両者の産学連携を協定に署名する(左から)武庫川女子大の瀬口和義学長と西宮商工会議所の辰馬章夫会頭、西宮市池開町

武庫川女大、短大と西宮商議所



さらに強化し、地元企業への学生のインターンシップ(就業体験)や就職を通じた地域貢献を目指す。

協定の調印式に出席した武庫川女子大の瀬口和義学長は「感性豊かな学生の提案は企業にもメリットがある」と話し、同商議所の辰馬章夫会頭は「若いチャレンジング精神で市内の企業を活性化させてほしい」と期待を語った。

化粧品のプロジェクトに参加した生活環境学部情報メディア学科4年の小川七海さん(21)は「教科書や授業だけでなく、企業から実践的にマーケティングを学べたのは貴重な経験になった」と話していた。

(名倉あかり)